

（症例紹介）50 歳 バセドウ病 眼球突出の女性

家族：元夫（離婚手続き完了だが子供が高校卒業するまで一緒に住んでいます）
大学生の娘（一人暮らしをしています）
高校生の娘

バセドウ病は薬でコントロールし、普通に生活できているのですが、眼にきてしまい（バセドウ眼症）こちらは薬などないので手術しないと失明のおそれがあると言われてきました。でも、手術しても症状を抑える程度で時間が経てば進んでしまうらしいです。

眼が乾いて不快感がある

眼が突出して人相が変わってしまった

身体全体のむくみがひどい。

バセドウ病自体は5、6年ほど前からです。眼に来たのは2年半くらい前からです。最初にバセドウ発症した当時は公立の小学校で外国人の生徒に日本語を教える仕事をしていました。今は、外人に日本語を教える仕事をしています。

元夫との関係がうまくいかず、毎日けんかをしてはどうしてこんな毎日なんだろう、どうして私にだけすてきな旦那さんがいないんだろう、と悩んでいました。

むくみは、生理の周期と関係しています。生理前はひどくなります。

こんな外見の私ではだれからも愛されないという気持ちになります。

日に日に視力が落ちているのを感じます。

元夫と離婚してから、パートナーがほしいと思っていますがうまくいかないこと。

私の周りの大人は男女とも幸せに結婚しているように見えます

8年位前に左の卵巣嚢腫があると言われていましたが、当時は台湾に住んでいたもので、鍼に通い、3か月後の再診のときには消えていました。でもそのあとも、生理の前に左側の卵巣嚢腫が大きくなっていると感じます。

中学校くらいまでは妹が疎ましいと思っていました。妹は心臓に生まれつき病気があり、周りからちやほやされ、私は十分な愛情がもらえなかったと思っていました。

結婚生活がうまくいかず、子供に申し訳ないと思っています。書類上は3年前に離婚し、気持ちは楽になりました。結婚生活が苦しかった時について今は、若かったので一つの見方しかできていなかったのだなと思います。

3年前にとっても好きになった男性がいます。結局別れてしまったのが今でもつらいです。

喉：感情をたくさん感じると、熱くなって、そこにつまる感じがします

バセドウ病の症状が薬で落ち着いてからは手足が冷たいです。

薬を飲む前は体が熱く、心臓がドキドキしすぎて、大好きなお風呂にも入れないくらいでした。

暑いとすぐにのぼせたり熱中症になり、気持ち悪くなって吐きます。

どうせ誰からも愛されないと感じ悲しくなります。子供からも両親からも愛されているし、元夫からも実は愛されていると頭ではわかっているのですが、ほしい愛がもらえていないという寂しさや悲しみが湧き上がってきます。

また、私が本当にほしいのはこんな生活じゃない。こんなところで何しているんだ！

と思うことも多いです。でも、じゃ何がほしいのかと思うとよくわかりません。

子どもの時は何か怪物的な相手と戦って、母親と妹と弟を守らなければならない夢を毎日のように見ました。

10歳くらいの時、実は戦っていた相手（その時は吸血鬼でした）も守らなければいけない家族がいて、しかたなくやっていたことに夢の中で気づき、協定を結び（村で1日何リットル献血するから人を襲わない^^）それ以来戦う夢は見なくなりました。最近では夢の中に私に対してとても優しい男の人が出てきます（毎回違う人ですが底抜けに優しいです）。

私は、情熱的で熱しやすく冷めやすい人だとも思います。

元夫からは行動のすべてが全くロジックがなく理解不能と言われます。